



さっぽろ雪まつり 60周年

会期 2/5(木)~11(祝)

【問い合わせ先】
市コールセンター ☎222-4894



2月5日(木)~11日(祝)の7日間、
60回目となるさっぽろ雪まつりが開催されます。
今回の特集では、雪まつりの
60年の歴史を振り返るとともに、
大通会場と今年から登場する
つどいむ会場の見どころをお伝えします。



市民の雪捨て場だった
大通西7丁目が会場

雪像作りを市内の中学生と高校生が担当するなど市民も参加し、六基の雪像から、雪まつりはその産声を上げました。

のです。

雪像作りを市内の中学生と高校生が担当するなど市民も参加し、六基の雪像から、雪まつりはその産声を上げました。

そんな札幌の冬の生活を明るくしたい。同じ思いを抱いていた札幌市、観光協会、新聞社の北海タイムス社が協力し、それまで厄介者でしかなかった雪を利用して、冬を楽しむお祭りを企画したのです。

最終戦から五年が過ぎた昭和二十五年はまさに戦後復興期。食べ物も燃料も不足しがちな上に、雪に閉ざされた冬の暮らしは長く、暗いものでした。

雪を使って冬を楽しむ
発想から生まれた